

北鎌倉「茶寮 風花」うさぎまんじゅう



「あしたば」も、毎日少しずつではあります。歩を進めてまいりました。例年行っているバス旅行やクリスマス会は、今まで「あしたば」にかかわりのなかった方も多数参加して下さり、年々参加者数が増え、盛大に楽しく行えました。市役所などでの販売も、出店の日を待っていてくださる方もできました。また、あ

新年あけましておめでとうございます。昨年は、会員の皆さま、関係者の皆様には大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。二〇一〇年は、サッカーワールドカップやバンクーバーオリンピックなどの世界的な舞台で日本選手が活躍する面白い話題がありました。宇宙で七年の時を過ごした「はやぶさ」が大きな成果を持って帰還するというニュースもありました。スポーツでも科学技術でも、ひとつの道を究めるための日々の努力には頭の下がる思いがします。

# 新春お慶びです



特定非営利活動法人 障害者と共に生きる会 あしたば

# あしたば

発行  
春日部市米島915-26  
048(745)3125  
NPO法人あしたば



したばの事務所には、身近な話題や子育てについての相談や雑談などで多くの人が訪れ、「ヒントを得ることができた」と喜んでくださる方もいました。

今年も私たちは、障害のある人とそのご家族が、地域の中で暮らしていくために何が必要かを考え誠実に手を差し伸べて行きたいと思っています。

平成二五年度を目前に、自立支援法は「障がい者総合福祉法(仮称)」へと改正される予定です。真に障害児者のための法律になるか注目するところですが、それと同時に、あしたばでは、障害児者とその家族が抱えるもっと身近で小さいけど重要な問題を、私たちができる限りの力を持って、関係各位の皆様と手を携えて解決したり、少しでも良い方向へ進めるように活動してまいりたいと思います。

役員一同、これからも、皆様のご協力のもと、がんばってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

二〇一一年 一月

代表理事 齋藤秀子

役員一同



## 当面の日程

- < 市役所販売 >  
2月4日 3月4日
- < 総合支所販売 >  
1月20日 2月17日 3月17日
- < あぐりパークフリーマーケット >  
1月23日あるいは30日(日)
- < 施設見学 >  
2月15日(火)  
越谷市・希望の里  
春日部市・あおぞら



すぐに会場はいっぱい！

# 盛大に行われたクリスマス会！

12月11日（土）、庄和南公民館で、14回目のクリスマス会を行いました。

## ひろがった参加者の輪

寒いけれど快晴。会場は150人の参加者で、すぐにいっぱいになりました。親子連れや車椅子に乗った障害児者にまじって、今年 は川辺小や桜川小、南桜井小、葛飾中の児童生徒たちもやってきました。回を重ねるうちに、あしたばのクリスマス会はすっかり地域にとけこんできました。

## 若いボランティアコンビの誕生

「みなさん、こんにちわー」の元気なあいさつで始まりました。今年の司会は、ボランティアの伊阪さん（越谷西高校卒業生）と初登場の宮崎さやかさん（文教大一年生）。昨年まで司会をつとめた役員に替わって、新鮮コンビの誕生です。



はじめに、春日部市社会福祉協議会庄和地区支部長・稲葉さんのごあいさつ、今年も素敵な

クリスマスプレゼントを寄せてくださった庄和青年会議所OB会・菊池さん、貝塚さんのごあいさつをいただき、舞台の幕開きです。

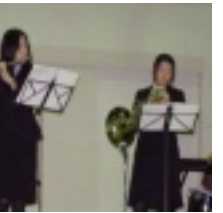


## 素敵な歌と演奏、ゲーム…

一番手は文教大学アカペラサークル。アカペラで歌うクリスマスソングのハーモニーが静かに流れ、参加者の表情がいつきにクリスマスモードに。



## つづいて、文教大学吹奏学部O



G2人が登場。フルートとホルンの合奏が会場に鳴り響き、大きな拍手がわきました。

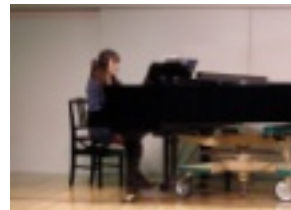
## 今年も、春日部

特別支援学校の先生たちが大勢で出演してくれました。参加者全員が会場いっぱい駆け回る「じゃんけんゲーム」などで子どもたちは大ハシヤギ。

舞台いっぱい楽器をひろげた



演奏とコーラスもみごとでした。続いて杉戸高校卒業生の石井緑さんはクリスマスソングをメドレーでピアノ演奏し、楽しませてくれました。



最後はおなじみの「南中ソーラン愛好会『夢』」の登場です。舞台いっぱい躍動する踊りに合わせて、会場の子どもたちも次つぎに立ち上がって踊り、すばらしいフィナーレとなりました。



毎年出演してくれている富多小学校の皆さんは、残念ながら縄跳び選手権大会と重なって出演ができませんでした。

## ボランティアさんの感想

・初めてのボランティアだったの、最初は何をしたら良いのかわかりませんでした。しかし、ペア

の子と少しずつ仲良くなり楽しく過ごせました。(K・E)

・初めて障がい者のボランティアに参加して、緊張したけれどもすぐに子どもと打ち解けることができました。みんなと仲良く遊べて楽しかったです。(K・H)

・演奏が聴けたり、ゲームをしたりとても楽しかったです。そして、何人もの子どもたちと触れ合うことができて良かったです。クリスマス会のもとても良い思い出になりました。また色々な機会に参加したいです。(H・S)

・あまりこういう会に参加する機会がないので、良い経験になりました。期待通り楽しかったです。来年もまたよろしく願います。(M・F)

・今回のクリスマス会は、例年に増して「仕切りがなくなっただな」という印象を受けました。「発表を静かに観なければならぬ」とはなく、自由にしている良い。各々が好き勝手に動くから、多くの笑い声が聞こえてくる。結果的に、出演者も見学者も枠を超えて、全員が主役として、一つのイベントを作っていて、しがらみのない交流の場としての働きを担っていました。初めて参加された方にとつ

ても、良い思い出となった事と思  
います。(村山祐太)

文教大学アカペラサー  
クルHAMOHAMO  
は創設されて7年目。



今回、クリスマス会に  
参加でき、とても良い  
経験になりました。子供達は何人  
か、私たちの声だけで創る「曲」  
を聴き入ってくれて、参加できて  
良かったなと感じました。私(宮  
崎)はクリスマス会の司会も務め

春日部市障がい者福祉課との話し合い

### 小さなことも話し合って、住みやすい街に

前号の会報でお知らせしてあった通り、10月27日(水)に障がい  
福祉課との話し合いを行いました。その結果を報告します。

#### 福祉全般について

1、災害時における障害児者の避  
難先及び支援に対する具体策を  
(回答) まずはそれぞれの住まい  
の避難所に避難して頂き、そこが  
無理な場合その敷地内で別の場所  
等の臨機応変の対応を考えている。  
また、担当部署において要支援者  
名簿の抽出をしていくという話  
しも聞いている。  
2、障害のある子どもに対する本  
人及び家族のケアについて

させて頂きました。幕間の話題作  
りがスムーズにできたことが何よ  
りです。一緒に司会をした伊阪さ  
んの協力があつたおかげでもあり  
ます。貴重な経験をありがとうございました。  
きっかけに、私たちHAMOHAMOと交流していく機会が増えれ  
ばうれしいなと思います。この度  
は本当にありがとうございました。  
(アカペラサークル  
HAMOHAMO宮崎)

(回答) 障がい福祉課ケースワ  
カーに相談を。

3、総合支所の福祉課の窓口対応  
について、訪れる人の立場に立つ  
たものに

(回答) より一層そのように心が  
けるよう全職員に伝えていく。

4、心のバリアフリーのために障  
害児者と子供たちとの交流の場を  
(回答) ゆりのき支援センターは  
学校との交流がある。また、3D

AYSチャレンジでの中学生の体

験もある。福祉課だけでできない  
ので関係機関と相談していきたい。  
5、障害者の福祉に関する新たな  
施策について計画、あるいは国や  
県からの提案などがあるのか?

(回答) めまぐるしく政権交代や  
自立支援法の改正がある中、国の  
動き見守っているところ。

6、障害者本人が親以外に相談し  
たい時など(高校生ぐらいでも)  
相談できる窓口は?

(回答) 福祉課でももちろんご相  
談を受ける。民間の相談支援もあ  
ります。(障害児者生活支援ルー  
ムともに) 1月の広報に身体・知  
的障害者の相談員がいることを掲  
載している。

【意見】軽度の障害を持つ高校生  
等が一人で相談に突然やってきて  
も対応できるように、職員さんに  
も周知しておいて頂きたい。  
(回答) そのようにしておく。

#### デイケア施設等について

7、デイケア施設等で働く職員は、  
障害者についてちゃんと知ってい  
てほしい。また、デイケア施設等  
には福祉施設で働く意識を持った  
職員の異動を。

(回答) ゆりのき・ふじの2施設  
が4月から法定施設に移行。運営

は市ではなくなるが、施設管理者  
は有資格者であることや、2年以  
上の実務経験を要する等の規定が  
ある。

8、民間による施設開所・運営に  
関して、行政としての補助金など  
の協力体制の有無、またそれを受  
けられる基準は。

(回答) 具体的に何を運営するか  
で違う。補助金等の約束はできな  
くても、何を運営するか具体化さ  
れていれば相談にのれることもあ  
る。

9、新しい障害者福祉施設等の建  
設計画はないのか?

(回答) 市独自の運営施設は、国  
庫補助がないので難しい。

10、近隣市町村と協力して、親亡  
き後の障害児者の入所施設やグル  
ープホーム等を作ってほしい。

(回答) 今のところ、入所施設は  
削減計画があるのでむずかしい。  
しかし待機者多い現実もあるのは  
知っている。今、民間でひとつ建  
設計画があると聞いている。

11、デイケア施設における怪我や  
事故の際の対応マニュアルをオー  
プンに。

(回答) マニュアルはあるが、と  
ても分厚いので・・・  
【意見】日常生活の中で、保護者

も知っておいただほうが良い部分を抽出して印刷して配って頂きたい。例えば、災害がおきたらどこに避難しているのか、怪我の際の対応順序等

(回答) 抽出して配布するように対応する。

12、自立支援法の新体系への移行について、市直営施設の具体的な移行内容を。

(回答) ゆりのき・ふじ支援センター、リサイクルショップは4月から新体系(就労支援B型)に移行。ひまわり・あおぞらは当面、市の運営。

13、新体系移行後、苦情受付窓口は設置されるのか。また、利用者の個々の支援計画は作成されるのか?

(回答) 障がい者福祉課でも苦情は受け付けているが第三者の苦情

受付窓口も設置予定。また、個々の支援計画は自立支援法に基づいて作成する。

話し合いを終えて

・災害時の対応については、何年から話し合いの度に提案してきたが、少し前向きな対応になってきている手応えがあり、一つの事案に対し「その後どうなったか」という、こちら側の姿勢も大切なのだなと感じました。

・日頃から、施設職員の対応に不安を抱いてきたが、それを施設担当課長にお話してきた事が大きな収穫。今回の話し合いで最も時間を割いた事案。「施設運営において、何事もないだろうではなく、何かあるかもしれないという考えを持って欲しい」「長く福祉の現場にいるから信頼できる人材とは

思わないでほしい」として「保護者は子どものことを思うと、苦情を言い難い立場にある」ということも理解して頂けたのではないかと思います。

・福祉課窓口相談に行く際にも、例えば一人で不安なら、身内の人間でなくても付き添っていつでも構わないという確認を取れたのも良い点でした。

・私たち「あしたば」が願っているのは、障害児者が地域で安心して生き生きと暮らしていける事。

ふれあい広場

11月6日(土)

春日部市福祉まつり『ふれあい広場』が開催されました。



例年行われている大沼運動公園が工事中のため、今年はウイングハットでした。体育館の中と外に販売場所があり、

そしてその家族が悩み苦しまない事。少しでもそのために役に立てるよう、今後も障がい者福祉課との話し合いを続けていきます。

会費納入のお願い

今年度の会費の納入が、まだお済みでない方は、お手元にある払込書でお振込をお願いします。もし、払込書が無い場合は、斎藤までご連絡ください。

やり取りを楽しみながら、販売できました。風が冷たくても寒かったけど、楽しい一日でした。

春輝まつり

11月20日(土)春日部特別支援学校の『春輝まつり』に出店しました。生徒さん達がお買い物に来てくれたり、懐かしい生に出会えたり。この出店は、いつもよりリラックスして販売している私たち。

ご協力ありがとうございました

- <市役所販売>
- 11月 4,850円
- 12月 5,400円
- <総合支所販売>
- 10月 4,000円
- 11月 7,720円
- 12月 9,650円
- <ショップ売上>
- 10月 8,600円
- 11月 13,750円
- 12月 7,250円
- <ふれあい広場>
- 46,820円
- <春輝祭り>
- 13,000円
- <あぐりのフリマ>
- 18,035円
- <寄付・物品の提供など>
- 佐藤様 渡辺様



ねえねえ、どうだった? 行事あれこれ

参加者の声をひろって

お客さんとの販売所があり、あしたばは外で販売。たくさんさんの日用品や食器、リサイクル品、手作り品、おせんべいなど。売場所が上がるのがもちろんなのですが、この時ばかりは楽しみだけのようない日でした。

